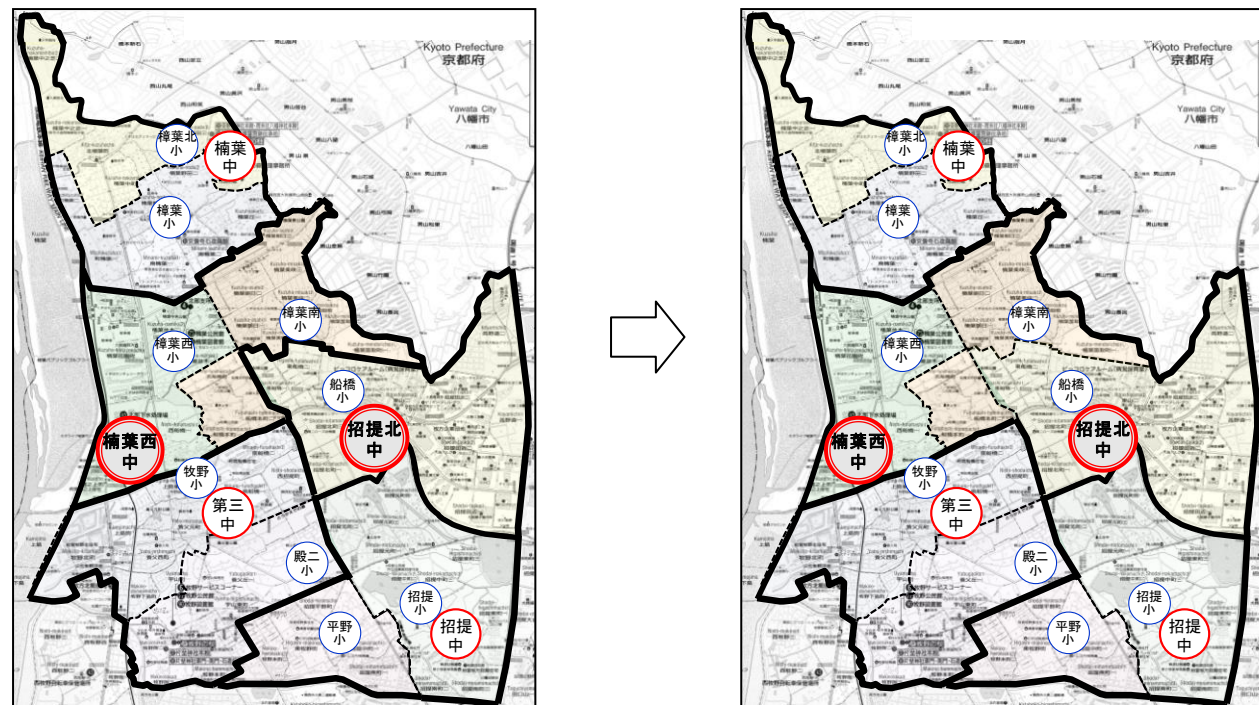


★ (方策番号) 北部-B

(2) 招提北中学校

● 楠葉西中学校と統合する  
ア. 楠葉西中学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計

(現行推計)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
招提北中	学級数 (CL)	7 (2)	7	8	9	9	9	9	9	9	9	6	6
	生徒数 (人)	244 (6)	258	309	313	324	297	313	323	295	255	236	236
楠葉西中	学級数 (CL)	15 (2)	15	15	15	15	15	15	12	12	12	9	9
	生徒数 (人)	540 (5)	561	560	535	532	536	532	469	426	376	354	343

(統合後の推計)

		H27	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校 中学校	学級数 (CL)	21 (2)	23	23	22	22	21	20	18	15	15
	生徒数 (人)	784 (11)	848	856	833	845	792	721	631	590	579

(2) 住宅開発等の情報

- 招提北中学校区は、校区東側の大部分を工場地帯で占めている。また、校区南側の船橋川以南は市街化調整区域であり、一部に住宅または店舗が存するものの、多くは農地のため、新規の大規模住宅開発は見込めない。また、その他の地域は、既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。
- 楠葉西中学校区は、大部分が既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

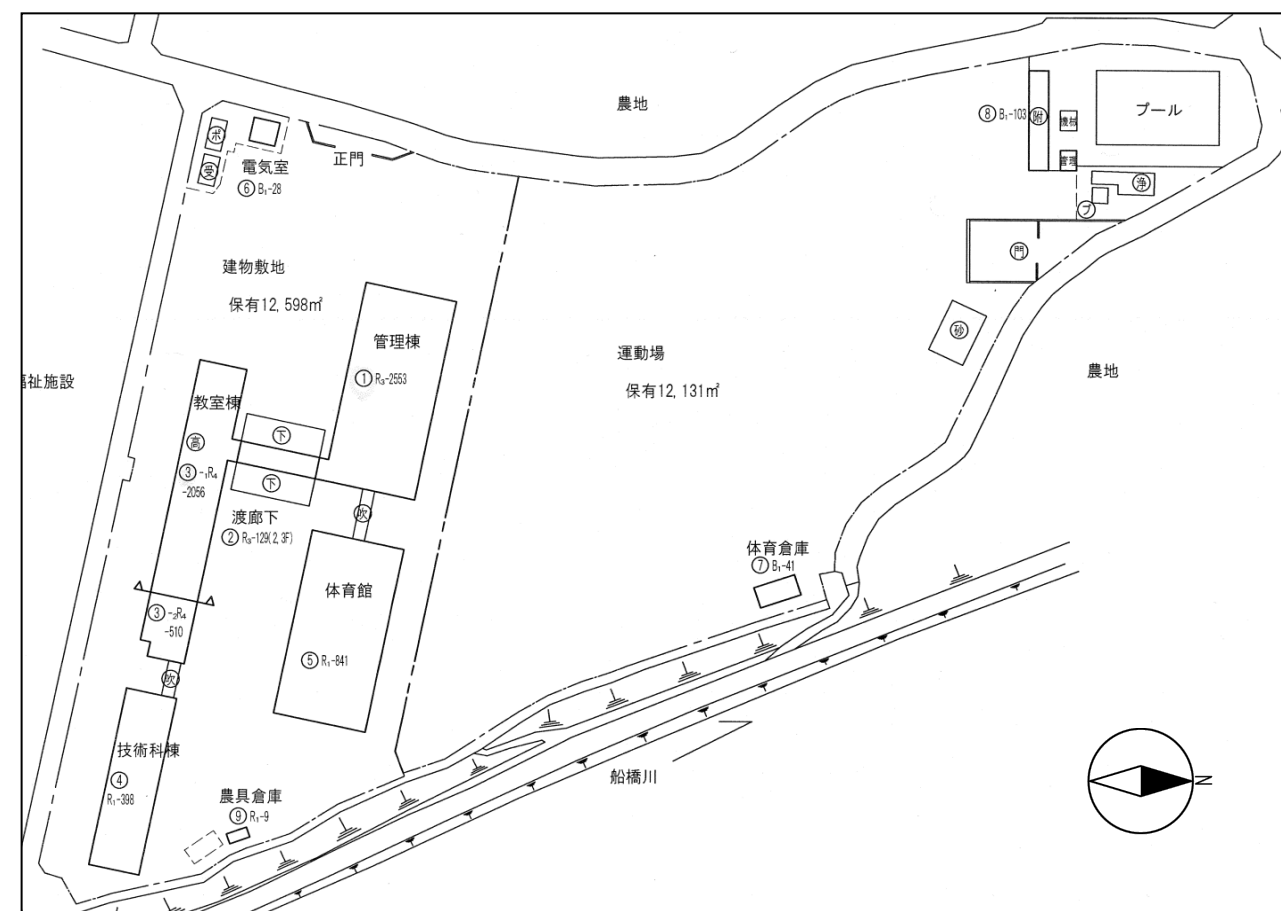
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
招提北中学校	12,598 m <sup>2</sup>	12,131 m <sup>2</sup>	—	24,729 m <sup>2</sup>	法敷なし。不整形。
楠葉西中学校	8,828 m <sup>2</sup>	11,731 m <sup>2</sup>	—	20,559 m <sup>2</sup>	法敷なし。整形。

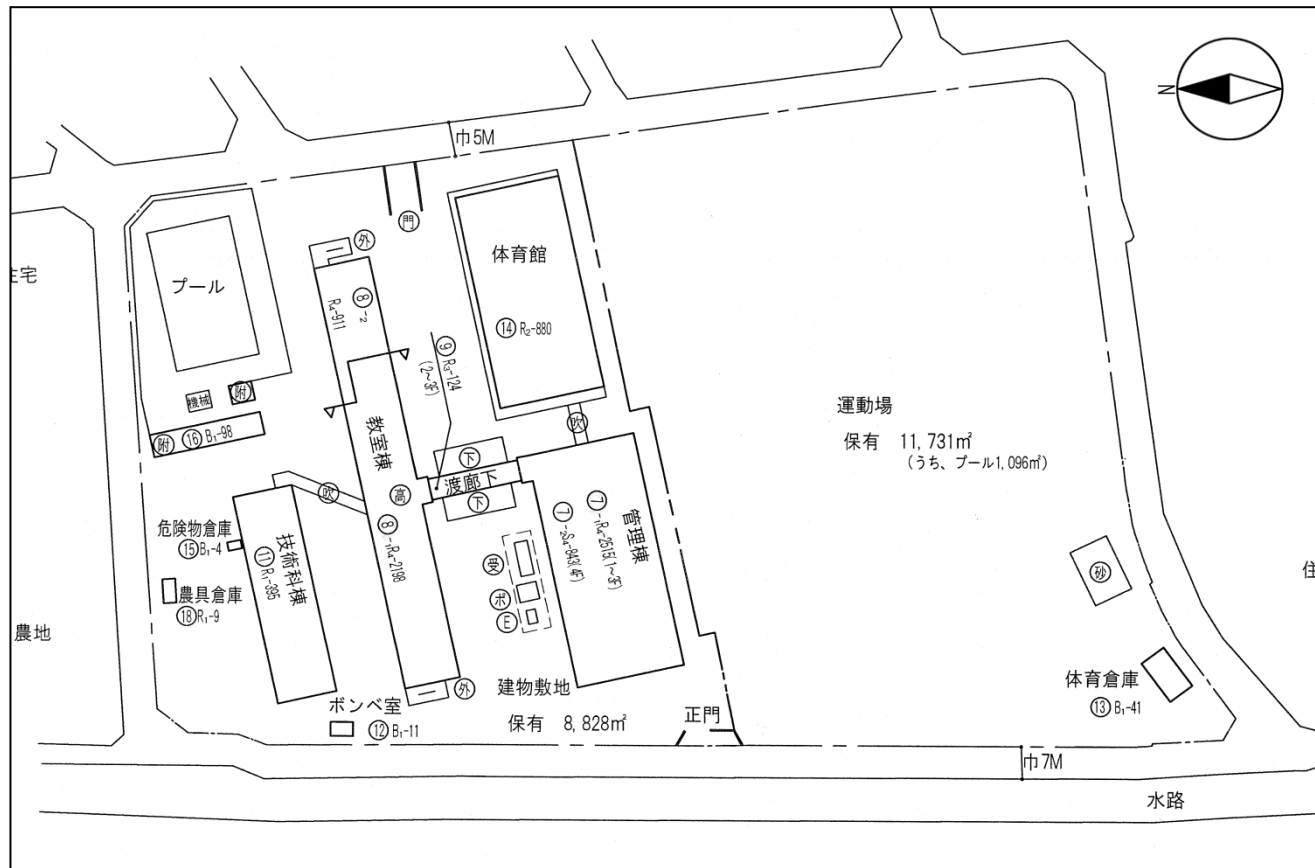
\* 中学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大生徒数 (856人)	8,400 m <sup>2</sup> (*721人以上=8,400 m <sup>2</sup> )
---------------------	--

(招提北中学校 配置図)



(楠葉西中学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積
招提北中学校	校舎(保有教室数:17教室)					5,517
	管理棟	1	R	3	S60.3.1	2,553
	教室棟	3	R	4	S60.3.1	2,566
	技術科棟	4	R	1	S60.3.1	398
	体育館	5	R	1	S60.3.1	841
	その他					310
楠葉西中学校	校舎(保有教室数:28教室)					6,862
	管理棟	7	R	4	S53.8.1	2,515
	管理棟	7	S	4	S61.3.1	843
	教室棟	8	R	4	S53.8.1	3,109
	技術科棟	11	R	1	S53.8.1	395
	体育館	14	R	2	S53.8.1	880
	その他					287

\* 中学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大生徒数 (856人)	4,744 m <sup>2</sup> (*3,240 m <sup>2</sup> + 4 m <sup>2</sup> × (856人 - 480人))
---------------------	---

(3) 施設整備の予定

(招提北中学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後30年以上)

(楠葉西中学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後30年以上)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校	
	ア 楠葉西中学校敷地に設置	
最大時における必要教室数	32 教室 (通常学級 23CL + 支援学級 2CL + 多目的室等 7 教室)	
パーテーション対応時	30 教室 (通常学級 23CL + 支援学級 2 教室 + 多目的室等 5 教室)	
不足数 (パーテーション対応時)	4 教室 (2 教室)	
増築等の方法	増築スペースなし	

3. 通学区域

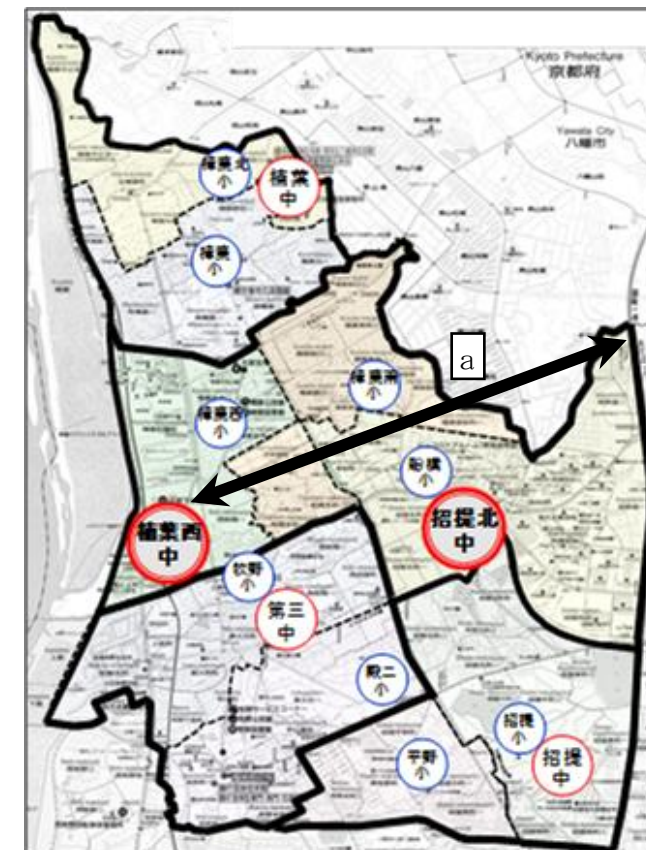
(1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
招提北中学校	高野道2丁目19番付近	約2.0km
楠葉西中学校	楠葉美咲3丁目22番付近	約2.5km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距離
ア 楠葉西中学校敷地に設置	高野道2丁目19番付近 …… a	約3.7km



(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 楠葉西中学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	招提北中学校区の全ての生徒が、交通量の多い道路（府道枚方交野寝屋川線）を横断して通学する。
地形地物による 地域分断の有無	府道枚方交野寝屋川線、市道楠葉船橋線、市道楠葉中宮線、船橋川あり。
校区における 学校の位置	東西方向の西端、南北方向の南端に位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 3.2km 南北方向 2.2km で広大、不整形。
その他	—

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 楠葉西中学校敷地に設置
進学元小学校	船橋小学校及び樟葉南小学校、樟葉西小学校
「一小一中の」 接続関係の確保	確保できる。
小中一貫校（一体 型）の設置可能性	なし。
通学支援策等	一部区間であるが、バス路線あり（船橋バス停下車）。 自転車通学の検討の必要性あり。

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	招提北中学校	楠葉西中学校
設置年月	・昭和 60 年 第三中、招提中、楠葉中 から分離開校	・昭和 53 年 第三中、楠葉中から分離 開校
沿革等		